

# 循環器病予防療養指導士 研修カリキュラム

2020年4月改訂版

## A群:脳卒中・循環器病総論

大項目	必修/選択	カリキュラム番号	細項目	単位
総論	必修	A1	療養指導士の意義と役割 —生活習慣病対策と多職種連携の考え方—	1
	必修	A2	保健指導プログラムの構成	1
疫学	必修	A3	脳卒中・循環器病とリスク要因の疫学	2
	必修	A4	リスク重複の概念とリスクアセスメント	1
生活習慣	必修	A5	生活習慣の高血圧・脂質異常症・糖尿病と脳卒中・循環器病へのリスクと介入効果	2
	選択	A6	高血圧・脂質異常症・糖尿病(メタボリックシンドローム)の指導に役立つエビデンス	3
	選択	A7	脳卒中・循環器病予防における生活習慣改善の意義(事例検討とまとめ)	3
カウンセリング技法	必修	A8	面接技術(講義)	1
	選択	A9	面接技術(ロールプレイング)	2
社会制度	選択	A10	脳卒中・循環器病予防の社会制度	1
A群合計単位数:17単位(必修8単位 選択9単位)				17

## B群:生活指導

大項目	必修/選択	カリキュラム番号	細項目	単位
栄養・飲酒・喫煙	必修	B1	高血圧の栄養・食事指導	2
	必修	B2	脂質異常症の栄養・食事指導	2
	選択	B3	肥満、耐糖能異常、糖尿病、高尿酸血症の栄養・食事指導	2
	選択	B4	腎疾患の栄養・食事指導	1
	選択	B5	飲酒のリスクと介入	2
	必修	B6	喫煙のリスクと介入	2
運動	選択	B7	生活習慣病予防における身体活動(運動・日常生活強度)の意義と効果	2
	必修	B8	生活習慣病予防における運動指導のポイント	2
	選択	B9	運動指導の実際(実技)	2
B群合計単位数:17単位(必修8単位 選択9単位)				17

## C群:臨床総論

大項目	必修/選択	カリキュラム番号	細項目	単位
総論	必修	C1	高血圧・脂質異常症管理計画とリスク評価	1
	選択	C2	血圧測定の意義—家庭血圧を含む—	1
	必修	C3	血圧・脂質異常症・糖尿病の基本的検査の意義と結果の見方	2
	必修	C4	服薬管理とくに在宅管理のポイント—服薬アドヒアランス向上と副作用対策—	1
薬物治療	必修	C5	高血圧薬物療法の基本	1
	必修	C6	脂質異常症薬物療法の基本	1
	選択	C7	糖尿病や高尿酸血症の薬物治療の基本	1
	選択	C8	血圧コントロール不良の原因分析と対策	1
	選択	C9	臓器障害合併高血圧の管理	1
性差・年齢・その他	必修	C10	高齢者の高血圧・脂質異常症・糖尿病(認知症合併を含む)	1
	選択	C11	女性・小児の高血圧・脂質異常症・糖尿病(妊娠時を含む)	1
	選択	C12	二次性(続発性)の高血圧(薬剤性高血圧を含む)	1
	必修	C13	家族性高コレステロール血症(続発性脂質異常症含む)	1
疾患予防	選択	C14	脳卒中	1
	選択	C15	狭心症・心筋梗塞	1
	選択	C16	心不全	1
	選択	C17	慢性腎臓病	1
C群合計単位数:18単位(必修8単位 選択10単位)				18